

平成25年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 オーデリック株式会社

コード番号 6889 URL <http://www.odelic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊藤 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長

(氏名) 河井 隆

TEL 03-3332-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,160	21.6	1,996	136.4	2,056	133.0	1,222	26.0
24年3月期第3四半期	18,225	5.7	844	84.9	882	87.5	970	206.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,220百万円 (30.4%) 24年3月期第3四半期 936百万円 (190.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	202.98	
24年3月期第3四半期	161.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	25,849	17,601	68.1
24年3月期	24,016	16,562	68.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 17,597百万円 24年3月期 16,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		10.00		15.00	25.00
25年3月期		15.00			
25年3月期(予想)				35.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	19.4	2,400	110.0	2,450	106.6	1,600	35.5	265.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 有 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	7,611,000 株	24年3月期	7,611,000 株
25年3月期3Q	1,587,067 株	24年3月期	1,586,785 株
25年3月期3Q	6,024,062 株	24年3月期3Q	6,024,236 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとするアジア市場の減速、欧州諸国の財政問題により、不安定な状況が続いておりますが、期後半において景気対策への期待感から円安に向かい、国内の株式市場も持ち直すなど、景気回復に向けた兆しが見られるようになりました。

当企業グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましては、低金利や住宅エコポイントなどに支えられ、新設住宅着工戸数は堅調に推移し、平成24年4月から12月までの新設住宅着工戸数合計では前期比6.5%増となりました。

このような状況の中、当企業グループにおいては、住宅や店舗、商業施設等に向けたLED照明器具の品揃えを強化し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は22,160百万円(前年同期比21.6%増)、営業利益1,996百万円(前年同期比136.4%増)、経常利益2,056百万円(前年同期比133.0%増)、四半期純利益1,222百万円(前年同期比26.0%増)となりました。

当企業グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、機種別の業績につきましては次のとおりであります。

① LED照明器具

LED照明器具につきましては、普及が拡大する中、本年5月に発刊いたしました住宅・店舗・施設用照明器具カタログにおいて1,500点を超える新製品を発売し、LED製品のバリエーションを大幅に拡充いたしました。

その後もシーリングライト、ダウンライトなどの新製品を順次発売、9月には商環境専用のLED照明器具セレクションカタログも発刊し、拡販に努めてまいりました結果、売上高は前年同期に比べ166.9%増の10,457百万円となり、総売上に占めるLED照明器具の割合は47.2%にまで高まりました。

② 蛍光灯照明器具

蛍光灯照明器具につきましては、LED化の急速な進展に伴い、シーリングライト、ダウンライトをはじめとする各ジャンルにおいて品揃えを縮小させたことにより、LED照明器具への移行が進んでまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ25.2%減の7,303百万円となりました。

③ 白熱灯照明器具

白熱灯照明器具につきましては、白熱電球の製造・販売を終息させる動きを受けて、当企業グループといたしましてもその取り扱いを限定いたしました結果、売上高は前年同期に比べ18.1%減の2,241百万円となりました。

④ 高圧放電灯照明器具・その他

高圧放電灯照明器具・その他につきましても、品揃えは縮小傾向にありますが、店舗・施設等の物件受注の増加等により、売上高は前年同期に比べ19.5%増の2,158百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて1,832百万円増加し25,849百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加342百万円、商品及び製品の増加899百万円、原材料及び貯蔵品の増加284百万円等によるものです。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて793百万円増加し8,247百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務の増加433百万円、未払法人税等の増加162百万円等によるものです。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて1,038百万円増加し17,601百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加1,042百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、平成24年11月6日に公表いたしました通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結累計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,893,215	4,312,841
受取手形及び売掛金	5,432,576	5,775,384
商品及び製品	3,880,886	4,780,507
仕掛品	253,743	391,961
原材料及び貯蔵品	986,010	1,270,166
その他	585,099	576,343
貸倒引当金	△8,181	△2,297
流動資産合計	15,023,350	17,104,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,912,049	3,920,413
機械装置及び運搬具(純額)	79,621	97,560
土地	2,097,911	2,097,911
その他(純額)	383,139	414,641
有形固定資産合計	6,472,721	6,530,527
無形固定資産		
投資その他の資産	1,129,484	1,111,810
投資有価証券	780,225	766,390
その他	625,859	351,616
貸倒引当金	△15,322	△16,164
投資その他の資産合計	1,390,762	1,101,841
固定資産合計	8,992,969	8,744,180
資産合計	24,016,319	25,849,087
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,124,544	2,181,916
電子記録債務	—	2,376,045
短期借入金	4,296	4,296
未払法人税等	433,518	595,830
賞与引当金	284,223	130,851
役員賞与引当金	27,500	—
その他	955,020	1,205,274
流動負債合計	5,829,102	6,494,214
固定負債		
長期借入金	24,026	20,804
退職給付引当金	573,337	684,996
役員退職慰労引当金	123,074	130,294
その他	904,385	917,443
固定負債合計	1,624,824	1,753,538
負債合計	7,453,926	8,247,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655
利益剰余金	11,839,033	12,881,085
自己株式	△1,393,403	△1,393,824
株主資本合計	16,441,785	17,483,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,330	113,123
その他の包括利益累計額合計	116,330	113,123
少数株主持分	4,277	4,793
純資産合計	16,562,393	17,601,334
負債純資産合計	24,016,319	25,849,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	18,225,159	22,160,902
売上原価	11,292,259	13,856,805
売上総利益	6,932,900	8,304,096
販売費及び一般管理費	6,088,160	6,307,533
営業利益	844,739	1,996,563
営業外収益		
受取利息	1,988	8,956
受取配当金	17,025	19,848
その他	25,981	40,973
営業外収益合計	44,995	69,778
営業外費用		
支払利息	4,602	4,565
その他	2,419	5,282
営業外費用合計	7,021	9,848
経常利益	882,712	2,056,493
特別利益		
投資有価証券売却益	1,192	1,278
特別利益合計	1,192	1,278
特別損失		
固定資産売却損	—	6,948
固定資産除却損	14,330	26,446
投資有価証券売却損	—	217
投資有価証券評価損	20,370	—
特別損失合計	34,700	33,613
税金等調整前四半期純利益	849,204	2,024,158
法人税、住民税及び事業税	198,955	768,822
法人税等調整額	△322,676	32,043
法人税等合計	△123,721	800,865
少数株主損益調整前四半期純利益	972,925	1,223,292
少数株主利益	2,161	516
四半期純利益	970,763	1,222,776

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	972,925	1,223,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,569	△3,206
その他の包括利益合計	△36,569	△3,206
四半期包括利益	936,355	1,220,085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	934,193	1,219,569
少数株主に係る四半期包括利益	2,161	516

(3) 継続企業的前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当企業グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びに付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。